

妹 妻 一番

第1話

愛



〜孕むまで
おまを
抱き潰してやる〜

Shinonome Mizuki

東雲瑞稀

第1話
許嫁

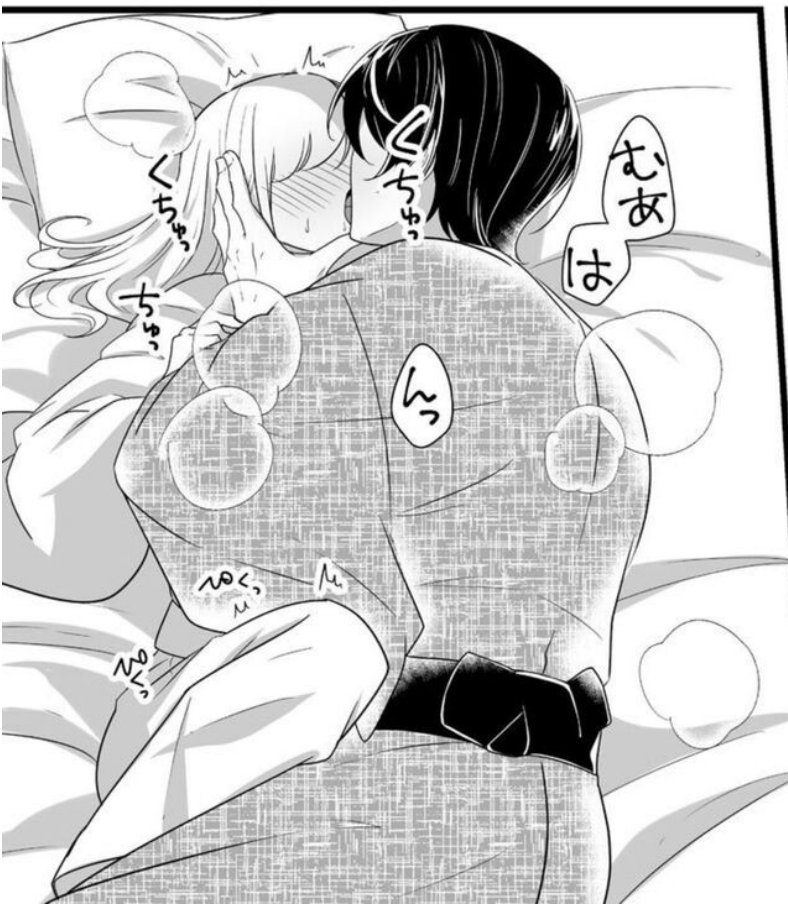
妹 妻 一番

愛

〜孕むまで
おまを
抱き潰してやる〜

Shinonome Mizuki

東雲瑞稀





っあ

ん

おまえはもう
ただの妹じゃなくて

そのまま
素直でいろよ？



俺の妻
なんだから

お兄様
……

んんん



まだ実感が
わきませんわ

私もついに
お興こころ入れする日が
くるだなんて

大正初期



きっと素敵な方
なのでしょね

お相手は
男爵家の方
でしたっけ？

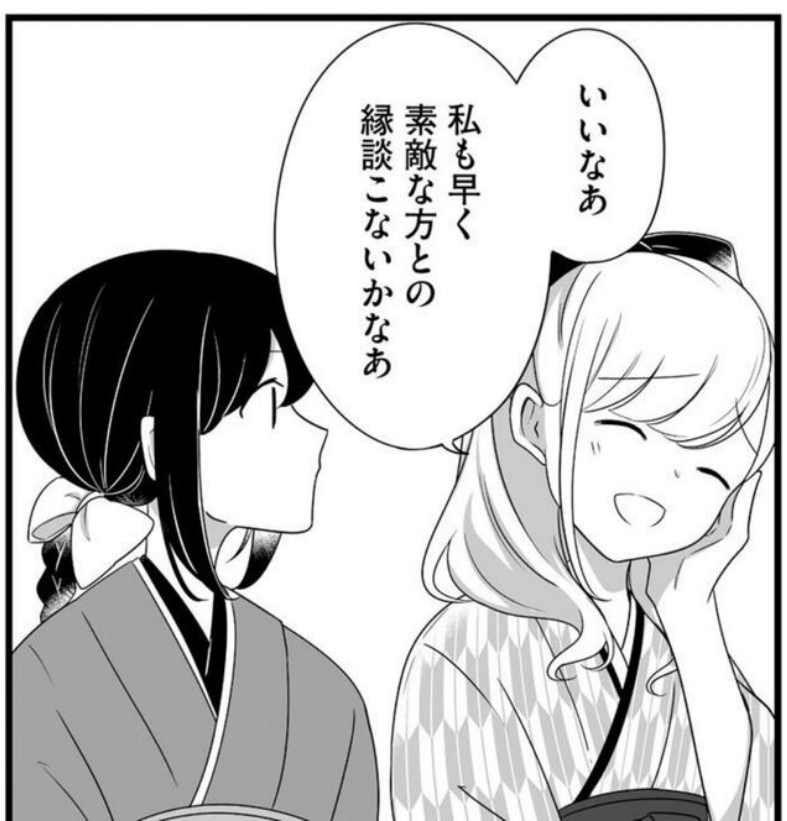
たちばな ひなた
立花 陽



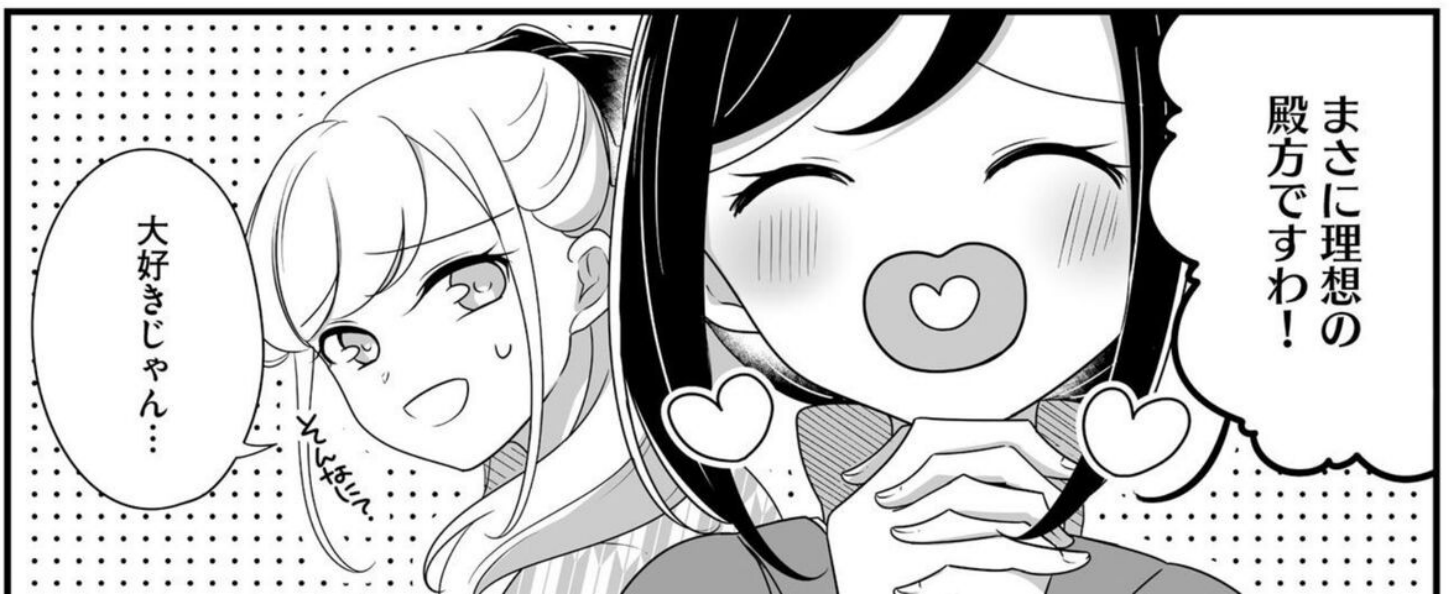
何を
いつてるの

あの方以上に
素敵な方なんて
存在しませんわ

あの方？



いいなあ
私も早く
素敵な方との
縁談こないかなあ





あんまりよく
わからないかも



本当
お兄様は
人気者だなあ

でも私は
家族としてずっと
一緒にいるし…



陽

迎えにきた

どうして…

お兄様!



ほら

いくぞ



あの、氷の将校、
光様が

陽さんにだけ
やさしいのがまた
素敵ですわよね

そうかなあ…

氷の…？



父上が
話があるから
早く帰るようと



それでは
詩織さん

お相手
素敵の方だと
いいわね

さようなら
陽さん

ええ



物語の世界
ですわ…！

ほおおお

もう
すぐ子供扱い
して…

手っぴん
ません



素敵の方？

詩織さんがね

今度ご結婚
なさるんですって



私もいつか
素敵の方と
出会えるかしら
ってお話

陽はまず

花嫁修業を
がんばらないとだな

なっ

はっ

だっておまえ
料理も裁縫も
できないだろ

下手したら
俺のが上手い

ぐう…



すぐそっやっつて
意地悪いっ！

先に
帰る！

も

……

30
30
30
テ



それで
お父様
お話って
なんですか？



誰にも
渡さない……



ついに
私も!?

下
その話
したの
ない

陽に
縁談の
話だ



そうなの!?

誰?
どんな方?

私の
知ってる方?



話して
いなかったが

陽には
許嫁が
いてな

光だ

陽：おまえは
もともと

除籍となった華族
綾小路子爵の娘なんだ

え…？

陽の本当の父親は
私の旧友でな

4姉妹の末として
陽が生まれた後
母親が病を患い

まだ赤子のおまえを
私に託した

光の許嫁として

陽の卒業も
もうすぐだ

光と正式に
婚姻関係を
結んでもらう

お兄様と!?

もう
決まったことだ

そんな…!

本当の家族じゃ
なかったってこと?

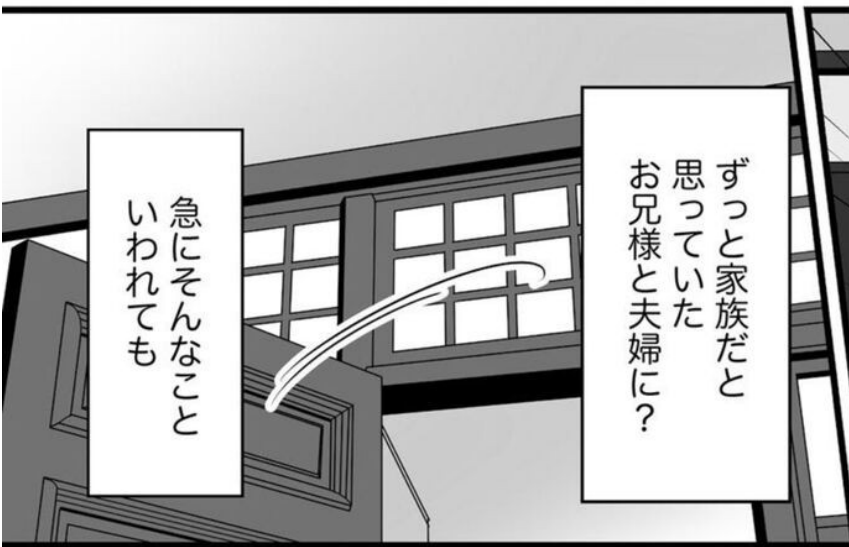


以前から
決まっていたことだ

俺たちは
夫婦になるんだ



…っ！



ずっと家族だと思っていた
お兄様と夫婦に？

急にそんなこと
いわれても



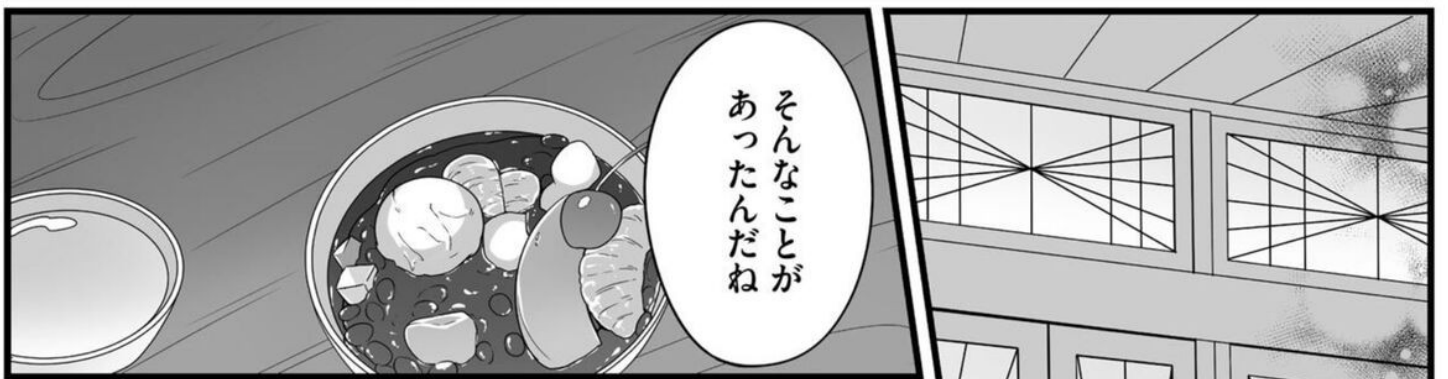
そんなの
絶対嫌です！

陽！



「はいわかりました」
なんていえるわけ
ないでしょ…！！

わっ









家柄じゃなくて
私自身を見てくれて…

それでいて

私のことを
全部受け入れて
くれて

やさしい……



ってなんで
お兄様が！

ぶん

ぶん

きつと
さっきの話を
せいよ！

ぶん



なら
大丈夫

光なら
家柄も関係ないし

陽ちゃんの
普段を知ってるから

ありのままを
受け入れて
くれるよ

そりゃ
そうだけど…



今日は変に
疲れたな

早く寝よう

お嬢様

お嬢様



暗くなったし
そろそろ
帰ろうか

そうだけど…



お兄様は
家族だもん…



一緒の部屋で
寝るだけだし…



本日より光様と
同じ寝室ですよ

お兄様と
一緒!?



祝言しゅげんはまだ先ですが
今から夫婦として
過ごすようにと旦那様が

ま…まあ…

お嬢様

お嬢様



あ



頭は冷えたか？



だって

今までずっと
血のつながったお兄様
だと思ってたから……



寝るだけ
寝るだけ

無視 無視

あーん



俺が相手では
不満か？



三



...

ほら
もっと
舌出せ



お兄様も

ぷはっ



そのまま
いい子でいろよ?



さじもど違う……

下手だな



もっと気持ちいいこと
してやる



ほら



どうなっちゃうんだか



着物の上から
こんなに反応して



直接接触したら



恥ずかしいのに



触り方が
やさしい…



なんで
ドキドキするの



やだ
変な声…
出ちゃう…っ



じゅるっ







●おわり●

発行所 株式会社ぶんか社

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

www.bunkasha.co.jp

※この漫画（作品）はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。

※本書を著作権法で定められた権利者の許諾なく ①個人の私的使用の範囲を越えて複製すること ②転載・上映・放送すること ③ネットワークおよびインターネット等で送信可能な状態にすること ④頒布・貸与・翻訳・翻案することは法律で禁止されています。